

[様式 9 - 1]

## 福祉サービス等第三者評価結果

## 総合評価

受診施設名	みどり保育園	施設種別	保育所 (旧体系： )
評価機関名	一般社団法人京都府保育協会		

平成25年11月22日

総 評	<p>みどり保育園は、福知山駅南側の丘陵地帯に位置し、近くには陸上自衛隊の駐屯地や老人ホーム、防災センターが建ち、公園も整備されていて自然豊かな環境にあります。昭和45年に開設し「太陽と土と豊かな心」を保育目標に掲げ、園舎屋根に太陽光発電パネルを設置し、有機肥料を使った畑での野菜づくりや、草花や木々、虫などに触れるなど、自然の中で育ち、学び、さまざまな体験を通して「豊かな心」を育てています。地域及び保護者、職員と協力し、地域に根ざした活動を行い、特に「夏まつり」においては、参加者550人にのぼる地域での大きな行事となっています。</p> <p>管理者及び職員は、若手からベテランまで職員間のコミュニケーションを大切にし、子どもを温かく受容し、安心安全な保育環境となるよう努めています。</p>
特に良かった点(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・園庭には菜園があり「野菜作りの達人」をめざし、堆肥を中心に有機栽培により、四季を通してさまざまな野菜をそだて収穫をし、給食やおやつのできる食材として活用するなど、クッキング保育を楽しみ、食の大切さを学んでいます。また、自然と親しみ、自然物を使った壁飾り、造形作品等が保育室を彩っています。</li> <li>・管理者は、園が目指す保育イメージの共有化を図るため、職員全員参加のもと、保育専門誌の優れた内容を職員会議で読み合わせるなど、園内研修を実施し学び合う取り組みを行っています。</li> <li>・第三者評価二回目の受診に際し、一層の改善と見直しが図られています。また、自己評価についてもチームを組んで対応しています。</li> </ul>
特に改善が望まれる点(※)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・実習生受け入れ体制は整っていますが、受け入れに関する意義・方針を明示し、実習生に対するオリエンテーションの実施等の項目が記載されたマニュアルの整備をされると良いでしょう。</li> <li>・ボランティアの受け入れは、不安要素もありますが地域と保育園をつなぐ柱であり、受け入れに関する基本姿勢を明確にし、受け入れマニュアルの整備をされると良いでしょう。</li> <li>・事故や災害発生時に対応できるマニュアルを定期的に見直しされると良いでしょう。</li> </ul>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントは「評価結果対比シート」の「自由記述欄」に記載しています。

# 京都府福祉サービス等第三者評価事業

[様式9-2]

---

## 【保育所版】

# 評価結果対比シート

---

受診施設名	みどり保育園
施設種別	保育所
評価機関名	社団法人 京都府保育協会
訪問調査日	平成25年11月22日(金)

保育所評価基準 対比シート

I 福祉サービスの基本方針と組織

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
I-1 保育の理念・基本方針・目標	I-1-(1) 保育の理念、基本方針・目標が確立されている。	① 保育の理念が明文化されている。	A	A
		② 保育の理念に基づく・基本方針・保育目標が明文化されている。	A	A
	I-1-(2) 保育の理念、基本方針・目標が周知されている。	① 保育理念・保育方針・保育目標が職員に周知されている。	B	B
		② 保育理念・保育方針・保育目標が利用者等に周知されている。	A	A
I-2 計画の策定	I-2-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。	① 中・長期計画が策定されている。(非該当)	非該当	非該当
	I-2-(2) 保育の計画が適切に策定されている。	① 保育課程が保育理念・保育方針・保育目標に基づき、さらに地域の実態や保護者の意向等を考慮して編成されている	A	A
		② 保育課程と年間指導計画、短期指導計画との整合性が図られている。	A	A
		③ 指導計画の評価を定期的に行い、その結果に基づき改定されている。	A	A
		④ 保育課程の編成や指導計画の作成が組織的に行われている。	B	A
		⑤ 保育課程・指導計画が職員や利用者等に周知されている。	A	A
I-3 管理者の責任とリーダーシップ	I-3-(1) 管理者の責任が明確にされている。	① 管理者自らの役割と責任を職員に対して表明されている。	A	A
		② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取り組みを行っている。	A	A
	I-3-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。	① 質の向上に意欲を持ちその取り組みに指導力を発揮している。	A	A
		② 経営や業務の効率化と改善に向けた取り組みに指導力を発揮している。	A	A

[自由記述欄]

・保育理念、基本方針、保育目標が明文化され、職員会議において職員間での周知が図られていますが、一部新任職員への周知を図られると良いでしょう。利用者に対しては入園説明時に、また、地域には児童センターに園だよりを置くなど周知を図っています。

・保育課程が保育方針、保育目標に基づき編成され、年間・月間毎の指導計画が立てられています。指導計画については、職員会議において評価し、その結果が次の計画に活かされています。また、毎年6月に全児童を対象とした家庭訪問を行い、保護者の意向を把握するよう努めています。

・管理者は自らの役割と責任について、職員会議において表明するとともに、保育関係専門誌等を活用して継続的に園内研修を実施し、保育の質の向上を図るなど、指導力を発揮しています。

## II 組織の運営管理

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果		
			自己評価	第三者評価	
II-1 経営状況の把握	II-1-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。	① 事業経営をとりまく環境が的確に把握されている。	A	A	
II-2 人材の確保・養成	II-2-(1) 人事管理の体制が整備されている。	① 必要な人材に関する具体的なプランが確立している。	A	A	
		① 職員の就業状況や意向を把握し必要があれば改善する仕組みが構築されている。	A	A	
	II-2-(2) 職員の就業状況に配慮がなされている。	② 職員の福利厚生や健康の維持に積極的に取り組んでいる。	A	A	
		II-2-(3) 職員の質の向上に向けた体制が確立されている。	① 職員の教育・研修に関する基本姿勢が明示されている。	A	A
			② 個別の職員に対して組織としての教育・研修計画が策定され計画に基づいて具体的な取り組みが行われている。	A	B
	③ 定期的に個別の教育・研修計画の評価・見直しを行っている。	B	B		
II-2-(4) 実習生の受け入れが適切に行われている。	① 実習生の受け入れに対する基本的な姿勢を明確にし体制を整備している。	B	B		
	② 実習生の育成について積極的な取り組みを行っている。	B	B		
II-3 地域との交流と連携	II-3-(1) 地域との関係が適切に確保されている。	① 利用者と地域とのかかわりを大切にしている。	A	A	
		② 事業所が有する機能を地域に還元している。	B	A	
		③ ボランティア受け入れに対する基本姿勢を明確にし体制を確立している。	C	B	
	II-3-(2) 関係機関との連携が確保されている。	① 必要な社会資源を明確にしている。	C	B	

### [自由記述欄]

- ・社会福祉事業や事業経営を取り巻く環境を的確に把握し、その情報やデータが事業計画に反映されています。また、人材確保の困難な時代にあつて、外部に人材を求めるのではなく、障害児保育・延長保育・家庭支援等に対応するための必要な人材の育成に努めています。
- ・職員の有給休暇管理台帳を整備し、就労状況を把握しています。また、職員との面接も年1回実施しています。認定心理士でもある園長との個別面談のしくみを構築することで、職員がより相談しやすい環境になるでしょう。
- ・職員研修は就業規則に基本姿勢が明示され、積極的に取り組んでいます。職員一人ひとりについて若手・中堅・ベテランなどそれぞれの経歴にあった教育・研修計画を立てられるとより人材育成につながるでしょう。
- ・実習生を受け入れています。受け入れに関する意義・方針を明文化するとお良いでしょう。また、実習生を受け入れる際には、本人と話し合い実習内容全般を計画的に学べるように配慮されています。個別の実習プログラムを作成されるとお良いでしょう。
- ・地域との関わりを大切に、老人福祉施設に園児が出向いて交流したり、地域の児童センターの文化祭へ園児の作品を展示したり、とりわけ園庭で毎年開催される「夏まつり」は保護者会などが模擬店を開き、一般の参加も含め参加者550人にのぼる地域の大きな行事となっています。
- ・ボランティア受け入れに関する意義・方針を明文化することや関係機関・団体の機能や連絡方法をとりまとめて、より分かりやすく明示し、職員間で受け入れの意義・方針の共有を図ると良いでしょう。

### Ⅲ 適切な福祉サービスの実施

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス	Ⅲ-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。	① 利用者のプライバシー保護に関する規程・マニュアル等を整備している。	B	A
		② 利用者からの意見等に対して迅速に対応している。	B	B
	Ⅲ-1-(2) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。	① 苦情解決の仕組みが確立され十分に周知・機能している。	A	A
Ⅲ-2 サービスの質の確保	Ⅲ-2-(1) 質の向上に向けた取り組みが組織的に行われている。	① 定期的に第三者評価を受診し、事業内容の改善に活かしている。	A	A
		② 定期的に自己評価を行い、その結果と課題を職員間で共有し、改善に向けた取り組みを行っている。	A	A
	Ⅲ-2-(2) サービス実施の記録が適切に行われている。	① 入園面接・健康診断など定められた手順に従ってアセスメントを行っている	B	B
		② 利用者に関する記録の管理体制が確立している。	A	A
		③ 利用者の状況等に関する情報を職員間で共有化している。	A	A
	Ⅲ-3 サービスの開始・継続	Ⅲ-3-(1) サービス提供の開始が適切に行われている。	① 利用希望者に対してサービス選択に必要な情報を提供している。	B
② 保育の開始にあたり利用者等に説明し同意を得ている。			A	A
Ⅲ-3-(2) サービスの継続性に配慮した対応が行われている。		① 転園・卒園にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	A	A

#### [自由記述欄]

- ・利用者のプライバシー保護に関する規定・マニュアルを整備し、苦情解決の仕組みが確立されると共に、職員への研修を実施しています。
- ・第三者評価二回目の受診に際し、一層の改善と見直しを図られています。また、自己評価についてもチームを組んで対応しています。
- ・子ども一人ひとりの情報については、規程を設けて適切に管理されています。
- ・利用希望者に対する情報提供の手段として、園見学の際に保育園要録により説明すると共に、児童センターに園だよりを置くなどしていません。
- ・卒、転園時に、保護者に対し、その後の相談方法や担当者について説明し、文書を渡しています。また、転園に関しては、保護者の同意のもとに転園先に情報提供を行っています。

## IV-1 子どもの発達援助

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
IV-1 子どもの発達援助	IV-1-(1) 健康管理・食事	① 登所時や保育中の子どもの健康管理は、マニュアルなどがあり、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している	A	A
		② 健康診断の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている	A	A
		③ 歯科健診の結果について、保護者や職員に伝達し、それを保育に反映させている	A	A
		④ 感染症発生時に対応できるマニュアルがあり、発生状況を保護者、全職員に通知している	A	A
		⑤ 食事を楽しむことができる工夫をしている	A	A
		⑥ 子どもの喫食状況を把握するなどして、献立の作成・調理の工夫に活かしている	A	A
		⑦ 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している	A	A
		⑧ アレルギー疾患をもつ子どもに対し、専門医からの指示を得て、適切な対応を行なっている	A	A
	IV-1-(2) 保育環境	① 子どもが心地よく過ごすことのできる環境を整備している	A	A
		② 生活の場に相応しい環境とする取り組みを行なっている	A	A
	IV-1-(3) 保育内容	① 子ども一人ひとりへの理解を深め、受容しようと努めている	A	A
		② 基本的な生活習慣や生理現象に関しては、一人ひとりの子どもの状況に応じて対応している	A	A
		③ 子どもが自発的に活動できる環境が整備されている	A	A
		④ 身近な自然や社会とかがわかれるような取り組みがなされている	A	A
		⑤ さまざまな表現活動が自由に体験できるように配慮されている	A	A
		⑥ 遊びや生活を通して人間関係が育つよう配慮している	A	A
		⑦ 子どもの人権に十分配慮するとともに、文化の違いを認め、互いに尊重する心を育てるよう配慮している	A	A
		⑧ 性差への先入観による固定的な観念や役割分業意識を植え付けないよう配慮している	A	A
		⑨ 乳児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる	A	A
		⑩ 長時間にわたる保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮がみられる	A	A
		⑪ 障害児保育のための環境が整備され、保育の内容や方法に配慮が見られる	A	A

## [自由記述欄]

・毎週金曜日の「おにぎりDAY」や季節の良い時期には園庭でシートを敷いてピクニック風に食べる「お弁当DAY」を設けるなど、食事を楽しむ工夫をしています。

・「園庭」にミニ農園があり、子ども達自身でいろいろな野菜などを栽培し、自然とふれ合う場を持っています。また、季節の収穫物にあわせて、ネギを収穫した時には、すき焼きパーティを、さつまいもを収穫したときには、やきいも大会などを行い保護者と共に食事を楽しんでいます。

・給食のレシピのコピーを玄関において、保護者が持ち帰ることができるよう家庭と連携を図っています。

・長袖の下に半袖を着用し、子どもが温度に合わせて自ら衣服を着脱し、所定の位置にたたんで置くようになっており、衣服を自分で調整できる習慣と環境が整っています。

・自由な描画活動が出来るような環境が整備されています。

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
IV-2 子育て支援	IV-2-(1) 入所児童の保護者の育児支援	① 一人ひとりの保護者と日常的な情報交換に加え、個別面談などを行なっている	A	A
		② 家庭の状況や保護者との情報交換の内容が必要に応じて記録されている	A	A
		③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通理解を得るための機会を設けている	A	A
		④ 虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見に努め、得られた情報が速やかに所長まで届く体制になっている	A	A
		⑤ 虐待を受けていると疑われる子どもの保護者への対応について、児童相談所などの関係機関に照会、通告を行う体制が整っている	A	A
		⑥ 子どもの発達記録やケア記録、保育要録など保育に必要な記録が整備され、保育内容（指導計画）や小学校など専門機関との連携に活かされている。	A	A
	IV-2-(2) 一時保育	① 一時保育は、一人ひとりの子どもの心身の状態を考慮し、通常保育との関連を配慮しながら行っている	非該当	非該当

[自由記述欄]

・個別面談や家庭訪問を行い、一人ひとりの日常的な家庭の事情を把握し、保護者との信頼関係を築いています。また、一人ひとりの家庭訪問時の様子などは児童表に細かく記載されており職員間で情報を共有しています。

・クリスマスなど行事の際に、園から材料を提供して家庭で作った制作物を保育園の色々なところに飾ってあり親子で作った作品を飾ることで、保護者との子育てに対する相互理解を図っています。

・ケース会議を行い、会議の内容を記録して職員全体でクラスの様子や発達を把握しています。

IV-3 安全・事故防止

評価分類	評価項目	評価細目	評価結果	
			自己評価	第三者評価
IV-3 安全・事故防止	(1) 安全・事故防止	① 調理場、水周りなどの衛生管理は、マニュアルに基づいて適切に実施されている	A	A
		② 食中毒の発生時に対応できるマニュアルがあり、さらにその対応方法については、全職員にも周知されている	A	A
		③ 事故防止のためのチェックリスト等があり、事故防止に向けた具体的な取り組みを行っている	B	A
		④ 事故や災害の発生時に対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている	B	B
		⑤ 不審者の侵入時などに対応できるマニュアルがあり、全職員に周知されている	A	A

[自由記述欄]

・事故防止のマニュアルがあります。遊具に関しては、担当を決め定期的(週1回)に点検を行い、チェックをしています。

・事故や災害の発生時に対応できるマニュアルが定期的に見直しされるとより良いでしょう。